

3人の地域おこし協力隊が卒隊します～着任からの日々を振り返って～



私は令和5年6月に、空き家の対策・活用促進の担当として着任しました。1年目は空き家バンクの運営や町内の空き家調査に取り組み、2年目からは移住定住支援も担当。移住相談や移住フェアでのPR活動を行ってきました。さらに、自身の移住体験をもとに、那須町での暮らしの魅力を伝える移住冊子を作りました。今後はこの冊子も活用しながら、那須町の魅力を多くの方に伝えるPR活動を続けていきます。

3年間で、たくさんの方の応援とご協力があり、活動を終えることができました。本当にありがとうございました。これから那須に暮らしながら、地域と一緒に盛り上げていきたいと思っていますので、引き続きよろしくお願ひいたします！

3年間の感謝とこれからも那須で

伊東 可奈



令和5年6月に着任し、空き家活用促進をミッションに活動してきました。3年間で振り返ると、まずは地域を知ることから始まり、次第に地域を動かす活動へと深まりました。空き家マップやサイト「アキカツベース」の運営に加え、任意団体「あしのおと」を結成。竹林整備や芦野コメ市などのイベントを通じ、多くの皆さんと顔の見える信頼関係を築けたことが、私にとって何よりの財産です。卒隊後は、活動拠点である「曲輪(くるわ)」を、一棟貸し宿として開業します。ここは単なる宿泊施設ではなく、那須への移住を考える方が地域の日常を体験するお試し居住の拠点となります。さらに、今後は「合同会社あしのおと」を立ち上げ、シェアキッチンや地域の資源の活用など、地域課題をビジネスで解決する事業を展開していきます。協力隊としての任期は終わりますが、ここからが本当のスタートです。那須町を「住みたいまち」「挑戦できるまち」として次世代に繋いでいけるよう、起業という新たな挑戦を私自身も楽しみながら頑張っていきたいと思います。3年間本当にありがとうございました。

「点」を「線」へ。 芦野で描く新たななりわい

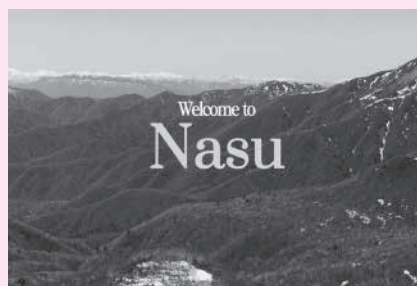
高山 千恵



私は、観光地における外国人対応推進をミッションに活動してきました。日本人の目線と外から見た日本、海外と日本のツーリズムの違いや考え方を経験に基づき、さまざまな視点から町に焦点を当てました。主に英語での情報発信や、翻訳などを行い、着任当初から続けた海外向け発信動画は、28万回も再生されています。また、集大成として作成した英語の観光パンフレットは、国内7カ所、海外の5カ国に設置することができました。

お金には代えられない価値

シンクウィッツ長谷川 彩乃



令和5年春、イギリスやアメリカを周っている最中、コロナにより帰国を決めたことをきっかけに見つけたこの協力隊という活動は、決して全てが順風満帆ではありませんでした。しかし、さまざまな文化や人に出会い得られた学びはお金には代えられない価値がありました。いつも支え、賛同してくださった皆さん、心からありがとうございます。今後も強みを活かし、培ったスキルと国際的な視野で自彊不息に活動していきます。

タウントップス

子育て・ほげんだより

生涯学習だより

図書館だより

タウンinformation

カメラスケッチ

那須高校タイム

みんなの広場

無料相談会・消費の豆知識

カレンダー